



春休み最後の日。万智子が東京へ帰る日。



ありがとう。はが
まるくんのおかげ
で芳賀町のことが
よくわかったよ。



今度会う時、芳賀町
はもっと住みやすい
町になっているはずだ
よ。また会おうね。

やまなか ももこ先生の紹介

万智子とはがまるくんの芳賀町冒険記 絵 やまなか ももこ◎

1977年栃木県に生まれる。イラストレーター。

「現代演劇ポスターコレクション」1999年、2000年入選。

「田んぼのいのち」「牧場のいのち」(以上くもん出版)でそれぞれ第19回、21回ブラティ斯拉ヴァ世界絵本原画ビエンナーレ入選。

主な作品に「酪農家族1. 2. 3」(河出書房新社)、「いのちの絵本」シリーズ(くもん出版)、「風になったヤギ」(旺文社)、「東京の赤い雪」「ほくと戦争の物語」(フレーベル館)、「火のカツパ」(子どもの本の国土社)など。



移住者
の声



万智子とはがまるくんの芳賀町探検記

——かぐわしき黄金の大地を行く——



小学6年生の女の子、万智子が祖父の住む芳賀町へ遊びに行き、名所などを巡りながら、町の魅力を紹介している絵本です。2016年3月に制作しました。

児童文学作家の漆原智良先生による物語と作家の故立松和平氏の長女で漆原先生と親交の深い やまなかももこ先生が描いた絵で構成されており、芳賀町の魅力が満載です。

道の駅はが

場 所 〒321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町大字祖母井842番地1

電 話 028-677-6000

営業時間 8:30~18:00(10月~2月は8:30~17:00)

駐 車 場 大型13台、小型(普通)車399台、軽自動車専用5台、障がい者用4台(合計421台)

休 業 日 毎週水曜日(祝日は営業)、年始

本編で紹介した
米・梨などは、こちら
で購入できます。ぜ
ひご賞味ください。

